

先輩からのメッセージ

商業科3年 **田野 咲** (千葉市立千城台南中学校)

就職先：D I C株式会社 事務職種

在校生

○千葉商業の魅力

千葉商業高校では、簿記や情報処理などの商業科目に一から取り組むため、みんな同じスタートラインであり、苦手意識を持たずに学ぶことができます。また、勉強したことが将来の夢や検定取得のための勉強に直接つながるので、やる気を保ったまま取り組むことができるのも魅力です。検定取得や部活動に向けて努力している仲間、日々刺激を受けながら成長できます。進学も就職も目指せる環境があり、先生方も応援してくれます。



○高校生活で力を入れてきたこと

高校生活では、検定取得・部活動・習い事の両立に力を入れてきました。それぞれ分野で結果を出せるよう、3年間努力を続けました。入学当初は慣れない環境に戸惑うこともありましたが、周囲の支えや自分なりの計画を立てて行動したことで、目標を達成することができました。この3年間を通して、人とのつながりの大切さや、諦めずに目の前のことへ一生懸命取り組むことの大切さを学びました。

○中学生へのアドバイス

私自身、中学生の頃は進路や学校生活についてたくさん悩みました。そんなときは、身近な大人や学校・習い事の先生、家族、親戚などに少しでも相談してみたいです。相談や質問をすることはとても勇気があることですが、その一歩がきっと大きな気づきにつながると思います。私も同じように悩み、壁を乗り越えてきた仲間の一人として、皆さんの将来が素敵なものになるよう、心から応援しています。

令和6年度 情報処理科卒業 **百瀬 剛毅** (千葉大学教育学部附属中学校)

明治大学 商学部 商学科

卒業生 (進学)

○千葉商業高校の魅力

千葉商業高校の魅力は、簿記や情報処理などの実践的な商業系の検定に挑戦できることや、先生方が検定や就職・進学などの進路に対して手厚いサポートをしてくれることです。さらに、商業科目についてはみんなのスタートラインが同じであるため、自分の頑張りや結果に繋がることも大きな魅力の一つです。

○高校生活を振り返って

メリハリのある充実した高校生活だったと思います。学校行事ではクラスや学年を問わず全力で楽しむ一方で、毎年一月の検定週間では授業スケジュールが変更されたり、放課後に補習が行われたりしました。「学ぶときは集中して学び、遊ぶときは全力で遊ぶ」という環境が整っていたことはとても良かったと思います。また、私自身、大学でプレゼンテーションの作成や統計分析などを行う際に、高校で学んだ PowerPoint や Excel のスキル、そして検定取得を通して身につけた知識が大いに役立っています。



○中学生へのアドバイス

将来、就職でも進学でも、自分の「これなら負けない」というスキルを持つことが大切です。それは簿記や情報処理だけでなく、英語やプレゼンテーションの力など、どんな分野でも構いません。どこの高校に通っても努力することはできます。だからこそ、自分が努力を続けられることを見つけて、充実した高校生活を送ってください。

令和6年度 商業科卒業 **赤荻 那月** (千葉市立土気中学校)

千葉信用金庫 一般職

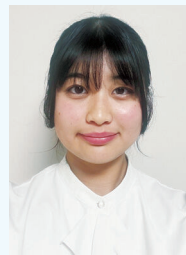
卒業生 (就職)

○千葉商業高校の魅力

商業高校ならではの簿記や情報処理などといった専門的な分野の授業があります。簿記や情報処理など商業科目の授業は全員が同じスタートのため、自分の頑張りやテストの点数やクラスの順位・学年の順位をあげることができます。中間テストや期末テストだけではなく資格を取得することで、さらに将来を幅広くできます。進路を決める際には就職や進学の選択肢が幅広く、先生方の手厚いサポートがあるところが魅力です。

○高校生活を振り返って

高校時代に力を入れたことは、勉強と部活動の両立です。私は吹奏楽部に所属していました。コンクールやコンテストで上位の大会に出るにはたくさんの練習時間を必要とし、勉強の時間を確保しにくいこともありましたが、テスト期間や検定週間に集中して勉強することで徐々に成績を伸ばすことが出来ました。そして、吹奏楽部でも80人を超える部活動で前に立つことが多く、リーダーシップを高めることや周りを見て行動することが身につく高校3年間で人として成長することが出来ました。



○中学生へのアドバイス

友達や先輩後輩、先生、両親とたくさんお話してみてください。話をすることで皆さんの人の考え方や感じ方を吸収することができ、この先の自分自身の武器となると思います。まだ高校を卒業した後のことは想像つかないとは思いますが、少しずつ準備していきましょう。私も今仕事しながら皆さんの検定取得を目指しているので、一緒に頑張りましょう。